

外国人材の受入れと活用を学ぶ

「雇用対策協議会セミナーを開催」

3月5日、千葉祐大氏を講師に「外国人材雇用受入れ方と活用について」と題したセミナーを開催しました。

初めに、兵庫県で働く外国人雇用状況、雇用メリット、技能実習制度の今後の見込みについて解説し、参加者同士で外国人材の採用と受入に関する現状と課題について情報交換を行いました。

次に雇用に関する注意点として、日本語能力を判断するポイント、さらに日本語教育の効果を上げるには、専門家のもとで教育を受けさせる、インセンティブを思いっきり与える、競争意識を高める環境をつくるのが大切との説明がありました。

続いて受入れ時の「社内体制づくり」の留意点について話があり、結びに、最初はいろいろ問題が起こったり、違和感を感じるかもしれないが、会社の発展のためには、受入れを活用すべきだと結論づけられた。

参加者は18名

「小規模事業者持続化補助金」

(一般型 第14回 12/12締切)の採択結果が発表されました

【当所関係 採択者一覧表】

(順不同)

事業所名	補助事業の事業名称
DELL'AMORE	最新機器で実現！ペットの健康を攻めの予防医療で
TANTO屋	高齢者が安全・安心・快適に過ごせる店舗改装による新規顧客開拓
(株)おちあい	バエるスポットで楽しくSNS！Z世代の取り込みと生涯顧客育成
フラワースクール関	ピーツ加工食品製造販売事業のための設備導入及び厨房工事
えすとコ鶏	店舗バリアフリー化で多様な顧客層を獲得！
brother dogs	「犬の一生をサポートするペットショップ」の事業拡大
(株)五光興産	既存商品・新サービスの認知度向上のためのHP制作
旬井上文尚堂	老舗印章店が提案する「お客様の想いを形にするハンコ」事業
羽原塾	チラシ・看板・HPで入塾促進&チャンネル登録者増加！

【お問い合わせ】加古川商工会議所 中小企業相談室 TEL 079-424-3355

女性会

これが私の会社です

「事業所紹介を開催」

2月22日、事業所紹介「これが私の会社です」を開催、12人の会員メンバーとオブザーバーとして3名が参加し、会員3名による発表が行われました。

《(株)千代木工 岡本 佐起子氏》

無垢材を使った木杵ミラー専門店をしております、お客様に経年による味を楽しんでいただける取組について説明がありました。



岡本氏による、木杵商品の話

《(株)優伸 児童発達支援・放課後等デイサービスう・さ・ぎLAB 善積 美代子氏》

音楽・食育・心を大切にしたい療育により、子供たちの目が輝くイベントを行っている話がありました。



善積氏による専門的な話

《(株)aisselect 水野 和美氏》

現在のよう

にネット通販がメジャーでなかった頃から、カフェカーテン、トイレマット、スリッパの3点に絞ってネット通販を開始、業績を伸ばしてきました。現在は、通信販売事業のノウハウ等を開示する事で得た利益を、児童養護施設卒園児に対する仕事を通じて自立支援「職親制度」の確立のために尽力している話がありました。

それぞれ、他社との差別化を意識し、独自の強みを生かし、女性ならではの視点も感じられる、とても興味深く素晴らしい発表でした。

3人の方々の行動力の凄さとパワーを感じ、とても刺激を受けた良い時間となりました。これからより一層、経営に役立つ勉強会を重ねていきたいです。

(副会長 福岡 ひろみ)



水野氏によるインテリアの話

団 体 だ よ り

青年部

2日間各地の同志と交流

「全国大会に参加」

3月15日・16日、日本YEG第43回全国大会「加賀能登の國いしかわ小松大会」に17名で現地参加しました。今年度は能登半島地震の復興応援としても行われた大会で登録者数10,853名の大規模な大会でした。

15日の大交流会では、久々に会う各地の仲間や、新たな仲間と交流を深めました。アトラクションの一つ、世界的ヴァイオリニストの葉加瀬太郎氏による復興コンサートは大迫力で距離は少しありますが、被災地の方にも復興応援が届くような演奏でした。



全国各地からの参加者と交流

16日は朝から記念式典に参加、大規模な締めりあるセレモニーに圧倒されながらも、その一員であることを自覚しました。また、開催地の仲間が大会に寄せる熱い気

新たな門出をお祝い

「3月卒業式例会を開催」

(未来委員長 岡田 健司)

持ちに共感し、YEGの必要性や可能性を感じました。午後からは卒業式が行われ、全国から集まった卒業生の熱い想いを引き継ぎ、盛大かつ華やかにお祝いしました。年に一度の超大規模な大会で、沢山の研鑽と交流ができた事を今後に活かし広く伝えていきたいと考えています。

3月19日「これからの未来に向かって fly towards the future」と題した卒業式例会を開催しました。53年会の皆様、卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。卒業生の皆様が新たな旅立ちを迎えられることは、私たち現役メンバーにとっても大きな喜びであり、誇りです。

卒業生一人ひとりがこれまでの努力を振り返り、その成果を直接伝えてくださった今回の卒業式は、私たちにとって大きな財産となり、

YEG活動の意義を再考する貴重な機会となりました。開催にあたり協力いただいた全ての方々に感謝し、お礼申し上げます。

今年度スロ



寂しさを抑え、卒業生を見送り

ーガン「Just for someone」創造力と思いやりで持続可能な未来へ」は誰かのためにという気持ちを常に持ち、仕事はもちろん、日々の生活、YEG活動をすることで、きつと今までは違う言葉、行動に変わる、という思いが込められております。この言葉を胸に刻みこれからも頑張ってください。

今後地域社会に貢献し、新たな価値を創造していくことを約束し、未来に向かって羽ばたいていきます。

卒業生の皆様が希望に満ち溢れて、未来に向かって、果敢に挑戦されますことを期待しております。

(拡大交流委員長 新田 大)